

## 悪性リンパ腫同種造血幹細胞移植前 FDG-PET における代謝腫瘍量の臨床的意義

### 1. 研究の対象

2009年1月～2023年12月までに国立がん研究センター中央病院で同種造血幹細胞移植を受けた方

### 2. 研究目的・方法

研究目的：同種造血幹細胞移植前の FDG-PET から算出される代謝腫瘍量から予後へ与える影響を明らかとすることです。

研究方法：研究対象者の診療録および FDG-PET のデータから治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2030年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、FDG-PET から算出される代謝腫瘍量、副作用等の発生状況 等

### 4. 試料・情報の授受

本研究は国立がん研究センター中央病院の単機関研究であり、他研究機関（委託機関を除く）への試料・情報の提供は行いません。

試料・情報の授受は、セキュリティ対策を施した上で行います。

具体的には、研究対象者には研究用番号を付与し、個人識別情報（氏名など）は使用せず、研究用番号と個人識別情報（氏名など）を結ぶ対応表は、研究責任者が管理し、容易に個人を特定できないように加工した状態のデータのみを収集します。収集したデータには研究責任者が管理するパスワードを設定し、安全対策を講じます。また、研究結果の報告、発表に関しては個人を特定される形では公表しません。対応表は、提供元機関の研究責任者が保管・管理します。

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

[https://www.ncc.go.jp/jp/about/research\\_promotion/study/zisshi.html](https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html)

## 5. 研究組織・研究責任者

研究機関名	所属	研究者氏名
国立がん研究センター	中央病院造血幹細胞移植科	赤星 佑（研究責任者）
		西山 理沙（研究事務局）
		福田 隆浩
		伊藤 歩
		渡邊 瑞希
		武田 航
		平川 経晃
		臼井 亜沙子
		冲中 敬二
		石川 龍人
国立がん研究センター	中央病院放射線診断科	伊藤 公輝
		中野 祥子
		布施 かおり

## 6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 赤星 佑

住所 東京都中央区築地 5-1-1

電話 03-3542-2511